

内部ステイン材

ビタ インテルノ

VITA INTERNO®

For natural in-depth colour effects

適用部位

“ビタ インテルノ”は、ビタ陶材に使用する内部ステイン材です。適用出来る陶材は、VITA VM7、VITA VM9、VITA VM13、VITA VMK95、VITA OMEGA 900、VITA TITANIUM PORCELAIN 等です。

“ビタ インテルノ”は、オペーク材ではありません。

物 性

“ビタ インテルノ”は、微細粒子でやや蛍光性を持ち、シェードの強さで区別できます。お互いに練和して使用することもできます。単体で使用することもできますし、オペークデンチン、デンチン、エナメル、トランスルーセント等と混ぜて使用することもできます。

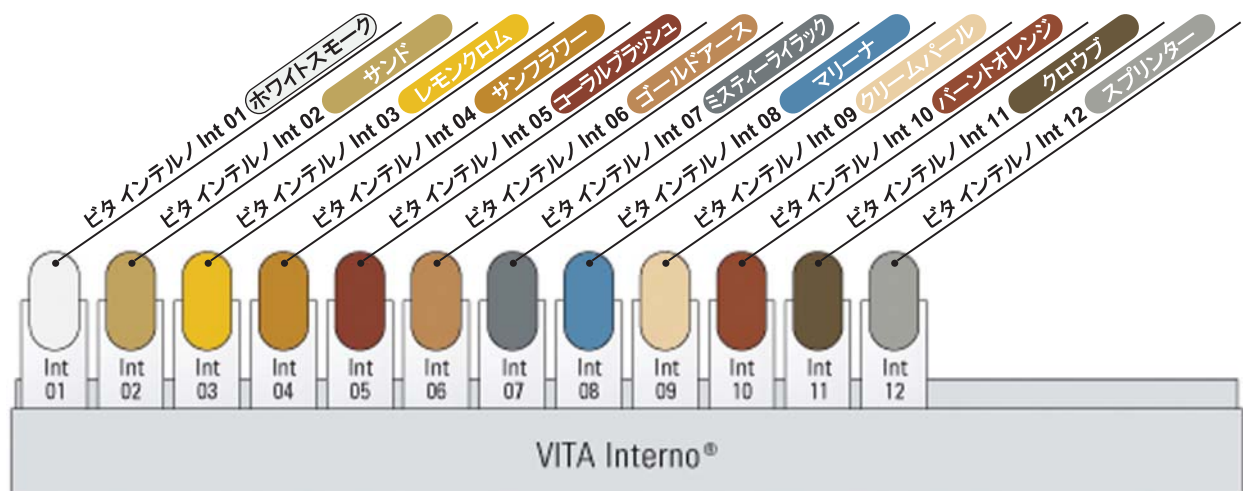
焼成方法

オペークデンチンと混ぜると陶材修復物の蛍光性を増し、自然な輝きを再現します。

デンチンと混ぜると陶材の色調が変わります。マメロン効果にはインテルノとデンチンを練和したもの(Int 01-03と09)が特に有効です。微細構造のおかげで色調の深み効果を得るために単体でウォッシュ陶材として使用することもできます。

トランスルーセントとインテルノ(例: Int 01-03、Int 09)を混ぜると切端部でのトランスルーセント効果を強めます。Int 12を単独又は他のインテルノと混ぜて使えば自然なエナメルクラックを再現できます。Int 10とInt 12は、蛍光性はありません。こうしたインテルノは、磨耗して茶色に変色しているデンチンの再現に効果的です。焼成温度はデンチン焼成のものを使います。

“ビタ インテルノ”の種類は12色です。



“ビタ インテルノ”の各陶材における焼成条件は、以下の通りです。

VITA VM7	予備乾燥 温度	予備乾燥 時間	昇温時間	昇温率	最終温度	最終温度 係留時間	真空係留 時間
デンチン焼成	500℃	6.00分	7.27分	55℃/分	910℃	1.00分	7.27分

VITA VM9	予備乾燥 温度	予備乾燥 時間	昇温時間	昇温率	最終温度	最終温度 係留時間	真空係留 時間
デンチン焼成	500℃	6.00分	7.27分	55℃/分	910℃	1.00分	7.27分

VITA VM13	予備乾燥 温度	予備乾燥 時間	昇温時間	昇温率	最終温度	最終温度 係留時間	真空係留 時間
デンチン焼成	500℃	6.00分	6.55分	55℃/分	880℃	1.00分	6.55分

VITA OMEGA 900	予備乾燥 温度	予備乾燥 時間	昇温時間	昇温率	最終温度	最終温度 係留時間	真空係留 時間
デンチン焼成	600℃	6.00分	6.00分	50℃/分	900℃	1.00分	6.00分

VITA TITAN-KERAMIK	予備乾燥 温度	予備乾燥 時間	昇温時間	昇温率	最終温度	最終温度 係留時間	真空係留 時間
デンチン焼成	400℃	6.00分	7.00分	53℃/分	770℃	1.00分	8.00分



・VITA INTERNO® Assortment・

ビタ インテルノ セット内容

- インテルノ ステイン Int 01~Int 12 5g × 12
- インテルノ液 20mL × 1
- ミキシングパレット × 1
- ガラススパチュラ × 1
- ブラシ × 1
- シェードインジケータースプレッド × 1

認証番号 222AKBZX00140000